保育所 令和 年度 保育の内容に関する全体的な計画

運 営 方 針																
保育目標																
		乳児 3歳児							保育時間など							
子どもの保育目標 (保育目標・保育の内容ともに年間指導計画 礎事項・年間指導計画・行事のねらいは別編																
		2歳児					4歳児 					主な行事(日常 の節目としての 行事設定)				
■保育所保育に関する 基本原則/役割目標		の方法/環境 ■保育所の		■保育所の社	t会的責任	■養護に関する基	養護に関する基本的事項		■保育の計画と評価			■幼児教育を行う施設として共有すべき事項			◎小学校との連携(接続)	
■保育の目標																
	年齢	乳児		1歳児(満1歳より)		2歳児		3歳児			4歳児		5歳児		◎保護者支援	
■養 護 (保育士が行う事項)	生命の保持	1														
(),,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	情緒の安定	2														
(П	内容並びに	配慮事項(養調		となって展開されるこ	とに留意)									■幼児期の終わりまでに育ってほし	■教育・保育において育みたい資
	(乳児) 3つの視点	乳児		(満1-3歳未満 児) 5領域	1歳児(満1歳よ	9) 2歳児		(3-5歳児) 5領域 3歳児			4	Ⅰ歳児		5歳児	い姿10項目 3	質・能力の3本の柱
◎教育(園児が環境に関わって経験する事項)※乳児は3つの視点、幼児は5つの領域で区分されている。(基本)	健やかに伸び伸びと育つ			健康				健康							ア 健康な心と体 イ 自立心 一 ウ 協働性	ア 豊かな体験を通じて、感じた り、気付いたり、分かったり、でき るようになったりする 「知識及び技能の基礎」
本的事項を十分に参照)	身近な人と気持 ちが通じ合う			人間関係				人間関係							イ 気付いたり、できるようになっ たことなどを使い、考えたり、試し	
※指針では乳児と満1歳に区分されているので、満1歳を迎えた場合は1歳 児の5領域を参照。				環境				環境							カ 思考力の芽生え	たり、工夫したり、表現したりする 「思考力、判断力、表現力等の 基礎」
※子どもの発達や成長の援助をねらいとした活動の時間については、意識的に保育の計画等に位置付けて、実施する。なお、活動の時間については、保護者の就労状況等に応じて子	身近なものと関 わり感性が育 つ			言葉				言葉							ク 数量や図形、標識や文字などへ の関心・感覚 ケ 言葉による伝え合い	ウ 心情、意欲、態度等が育つ中 で、よりよい生活を営もうとする
どもが保育所で過ごす時間がそれぞれ異なることに留意して設定する。				表現				表現							コ 豊かな感性と表現	「学びに向かう力、人間性等」
★健康支援/状態把握・増進	★食育の推進(食育計画別紙)			★環境及び衛生管理並びに安全管理 (危機管理計画別紙)			★災害への備え(避難計画等別紙)			◆子育で支援(子育で支援計画別紙)			△職員の資質向上 (研修計画別紙)			
情報公開等								地域実態に対応した保育事業と 行 事 へ の 参 加								
									への参	₹ 700						